

令和 6年 6月 25 日

広域振興局長

提出者 TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社

住所 〒015-0064 秋田県由利本荘市万願寺1番地8

氏名 代表取締役 山本 利昭

(法人にあっては、その名称及び代表者の氏名)

## 地球温暖化対策実施状況届出書

県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例第83条の規定により、地球温暖化対策の実施状況について、次のとおり届け出ます。

## 1. 事業者に関する事項

主たる工場又は事業場の名称	TDKエレクトロニクスファクトリーズ(株) 北上工場	*整理番号	
主たる工場又は事業場の所在地	岩手県北上市和賀町後藤2地割106番163	*受理年月日	年 月 日
エネルギー使用量	26,821 kJ	*施設番号	
自動車の使用台数	0 台		
二酸化炭素の排出の状況			
二酸化炭素の排出の抑制のための措置状況	別紙のとおり。		
その他の地球温暖化の対策の実施状況			
変更年月日及び理由	年 月 日		
エネルギーの使用の合理化等に関する法律第19条第1項に定める連鎖化事業者			

## 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧

工場等の名称	工場等の所在地	エネルギーの使用量
		kJ
		kJ
		kJ

備考 1 \*印の欄には、記載しないこと。

- 2 エネルギー使用量の欄は県民の健康で快適な生活を確保するための環境の保全に関する条例施行規則第39条第1項に規定する工場又は事業場に該当する場合に、自動車の使用台数の欄は同条第2項に該当する場合に記載する。
- 3 エネルギー使用量については、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則（昭和54年通商産業省令第74号）第4条の方法により原油の数量へ換算した量を記載すること。

- 4 変更計画書の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

- 5 2. 県内に設置している工場又は事業所並びに店舗の一覧の記載欄が足りない場合には、別に（別途）一覧を作成の上、添付してください。

岩手県

- 6. 6. 25

花保セ第176-18号

別紙 その1 (工場又は事業者用)

1 温室効果ガスの排出状況

(1)エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量

エネルギーの種類	(2023)年度						二酸化炭素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	前年度二酸化炭 素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )	対前年度二酸化炭 素排出量 (t-CO <sub>2</sub> )			
	エネルギーの使用量		販売したエネルギー使用量		E=B-D							
	数量 A	単位 B	熱量(GJ) C	単位 D								
原油(コンデンセートを除く)	kL		kL									
原油のうちコンデンセート(NGL)	kL		kL									
揮発油(ガソリン)	1.10	kL	37	kL		37	3		3			
ナフサ	kL		kL									
ジェット燃料	kL		kL									
灯油	23.50	kL	858	kL		858	59		59			
軽油		kL		kL								
A重油		kL		kL								
B・C重油		kL		kL								
石油アスファルト	t		t									
石油コーカス	t		t									
石油ガス	液化石油ガス(LPG)	270.56	t	13,555	t	13,555	810		810			
	石油系炭化水素ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>								
可燃性天然ガス	液化天然ガス(LNG)	2,477.20	t	135,503	t	135,503	6,906		6,906			
その他可燃性天然ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
化石燃料	輸入原料炭	t	t	t								
	原料炭	コーカス用原料炭	t	t								
	吹込用原料炭	t	t	t								
	輸入一般炭	t	t	t								
	一般炭	国産一般炭	t	t								
	輸入無煙炭	t	t	t								
石炭	石炭コーカス	t	t	t								
コールタール	t		t									
コーカスガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
高炉ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
発電用高炉ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
転炉ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
都市ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>									
その他の燃料	( )		( )									
	( )		( )									
非化石燃料	黒液	t	t	t								
	木材	t	t	t								
	木質廃材	t	t	t								
	バイオエタノール	kL		kL								
	バイオディーゼル	kL		kL								
	バイオガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>								
	その他バイオマス	t	t	t								
	RDF	t		GJ/t								
	RPF	t		GJ/t								
	魔タイヤ	t		GJ/t								
熱	魔プラチック(一般廃棄物)	t		GJ/t								
	魔プラチック(産業廃棄物)	t		GJ/t								
	魔油	kL		GJ/kL								
	魔棄物ガス	千m <sup>3</sup>		千m <sup>3</sup>								
	混合廃材	t	t	t								
	水素	t	t	t								
	アンモニア	t	t	t								
	その他燃料( )											
	小計①				149,952	7,778	7,778					
	産業用蒸気	GJ		GJ								
電気	産業用以外の蒸気	GJ		GJ								
	温水	GJ		GJ								
	冷水	GJ		GJ								
	地熱	GJ		GJ								
	温泉熱	GJ		GJ								
	太陽熱	GJ		GJ								
	雪氷熱	GJ		GJ								
小計②												
電気事業者①												
電気事業者②※複数契約している場合使用												
自己託送(非燃料由来を除く)												
自家発電	太陽光	千kWh		千kWh								
	水力	千kWh		千kWh								
	風力	千kWh		千kWh								
	その他	千kWh		千kWh								
小計③						889,631	49,115	49,115				
合計④=①+②+③						1,039,583	56,893	56,893				

(2)原油換算エネルギー使用量=(1)のエネルギー合計使用量×0.0258

原油換算エネルギー使用量	26,821	kL
--------------	--------	----

(3)温室効果ガスの総排出量

区分		温室効果ガスの排出量
二酸化炭素の排出量	エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素	56,893 t-CO <sub>2</sub>
	上記以外の二酸化炭素	t-CO <sub>2</sub>
メタンの排出量		t-CO <sub>2</sub>
一酸化二窒素の排出量		t-CO <sub>2</sub>
ハイドロフルオロカーボンの排出量		t-CO <sub>2</sub>
バーフルオロカーボンの排出量		t-CO <sub>2</sub>
六ふつ化硫黄の排出量		t-CO <sub>2</sub>
三ふつ化窒素の排出量		t-CO <sub>2</sub>
合 計		56,893 t-CO <sub>2</sub>

備考1 原油換算量は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則(昭和54年通商産業省令第74号)第4条の方法により換算してください。  
 2 二酸化炭素排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律施行令(平成11年政令第143号)の第3条の規定により算定してください。  
 3 エネルギーの使用量の欄には、県内に設置している工場又は事業所並びに店舗におけるエネルギー使用量の合計を記載してください。

## 別紙 その2

### 1 地球温暖化対策計画の達成状況

#### 【目標値の達成状況(進捗状況)】

CO2排出量を2025年度までに毎年度原単位2%省エネ施策で削減する。

#### 【具体的な取組状況】

TDK環境活動2025の一環として「省エネルギーテーマ削減」を実施する。  
各テーマ毎に担当者を決め、施策を実行し、毎月効果を算出し、本社へ報告する。

テーマ	削減計画	削減実績
	ton-CO2	
コスト改善による省エネ効果 (TDK Lower Energy活動)	727.3	420.3
空調設備 部品交換による電力削減	0.5	0.5
コンプレッサー6号機取替更新に伴う電力削減	6.2	6.2
真空ポンプ取替更新に伴う電力削減	1.1	1.1
純水装置2号機取替更新に伴う電力削減	6.9	6.9
工業用水給水ポンプ(WP-4)交換修繕のモーター交換修繕によるモーター効率UP	0.6	0.6
工業用水給水ポンプ(WP-6)交換修繕のモーター交換修繕によるモーター効率UP	0.5	0.5
生産冷却水変水ポンプ交換修繕によるモーター効率UP	0.2	0.2
井戸ろ過装置井戸ポンプ交換修繕によるモーター効率UP	0.5	0.5
排風機取り換え更新による電力削減(8台)	6.8	6.8
RM-24焼成炉電力削減(生産効率化による電力削減)	260.2	306.1
ファンユニット取替更新による電力削減	8.7	8.7
RM-24系統排風機取替更新による電力削減	2.4	2.4
ボイラーセット調整によるLNG削減	0.0	344.1
合計	1021.8	1104.8

備考 計画書に記載した各種取組の進捗・達成状況について記載してください

### 2 その他の地球温暖化の対策の実施状況

- ・紙使用量削減： 2023年度も継続活動としてシステム構築による紙のPDF化を進める
- ・花いっぱい活動： 構内に毎年花を植樹をして環境活動を進める